

日本遊戯療法学会 第31回大会

プログラム・抄録集

メインテーマ：「**子どもの心の危機**」

2026年 9月5日（土）～6日（日）

会場：鳴門教育大学（対面形式）

大会長：村松 健司（放送大学）

実行委員長：塩谷 隼平（東洋学園大学）・準備委員長：川西 智也（鳴門教育大学）

詳細・参加申込等は
大会HPへ
（SNSも随時更新中！）



<https://narutoplaytherapy31.com/>



セラピストのための 子どもの発達ガイドブック

ディー・C・レイ 編著 小川裕美子・湯野貴子 監訳 子どものプレイセラピー研究会 [0歳から12歳まで 年齢別の理解と心理的アプローチ] その子の問題とされている所が援が必要なSOSかを見極め、適切に介入するために必要な年齢別基礎知識。[3520 円]



セラピストのための思春期・青年期の 発達ガイドブック (仮)

——13歳から25歳まで:年齢別の理解と心理的アプローチ
K・M・ジェイン、K・E・パーズウェル 編著 湯野貴子、小川裕美子 監訳 子どものプレイセラピー研究会 思春期・青年期の発達を、年齢別に身体・脳・情緒・社会性・アイデンティティ等の視点から整理し、適した支援方法と考慮点を明確にする。

トラウマ治療のプレイセラピー ——脳の機能回復と再統合に向けた理論と実践

大野木 嗣子 著

最新の脳科学に基づき、トラウマ体験で最も影響を受けた脳の部位や症状をアセスメントし、脳に適切に働きかけて回復を促す実践書。[3300 円]



子どもの性暴力被害と トラウマからの回復

——保護者のための心理教育ワークブック

藤森和美 著

確実な知識とワークで、性暴力被害を受けた子どもの保護者を支援する。保護者の安定が子に届く。[1980 円]



トラウマインフォームド 罪悪感軽減療法

——不適応な罪悪感と恥への対応マニュアル

ソニヤ・ノーマン 他著 大江美佐里 訳 不適応な罪悪感と恥に焦点を当てた心理教育を進める、トラウマ焦点化認知行動療法の応用編ともいえる新たな心理的介入技法を紹介。[3410 円]



虐待を受けた子どもの アセスメントとケア

鶴岡 奈津子・服部隆志 編著 [心理・福祉領域からの支援と協働] 子ども虐待に関わる心理職と福祉職の双方の事例を1冊に納めた書。支援の難しい重篤な虐待を受けた子どもを援助する専門職必携の書。[3630 円]



はじめてのプレイセラピー

大野木 嗣子 著 [効果的な支援のための基礎と技法] プレイセラピーに必要なのは理論に裏打ちされた確かな技法である。導入から集結までの技術を具体的に解説した、子どもの臨床家必読書。[3080 円]



虐待を受けた子どもの アセスメントとケア2

——地域生活と社会的養護を支える心理と福祉の協働

鶴岡 奈津子・服部隆志 編著 虐待を受けた子どもの保護の支援・対応を3段階に分けて解説。最前線で実務にあたる各専門職の知見が一冊に集約。[3300 円]



虐待を受けた子どもからの話のきき方・伝え方(仮)

——こころのドアをノックする対話

服部隆志 著 虐待を受けた子どもからの話のきき方や言葉がけについて、実際の場面を想定した会話例と解説を通して具体的な関わり方のヒントを提示する。面前DV経験や自傷行為、性問題行動など様々なケースに応じた対応の解説や会話時に活用できるプリントのサンプルも掲載。

これ、知ってる？

——子どものトラウマ、性教育、安全についての治療用カードゲーム[第2版]

140枚のカードからなる子どものトラウマ治療用ゲーム。楽しみながら正しい知識を得てトラウマを語れるようになる。[3960 円]



子どもの気持ちが楽になる絵本シリーズ

不安になっちゃうあなたへ
かっとなっちゃうあなたへ
かなしくなっちゃうあなたへ

ホリー・ブロックマン /
リア・ボーエン 作
シャーリー・ン・ベニテス 絵
亀岡智美 監訳 一杉由美訳

子どもが「不安」「怒り」「悲しみ」について知り、自分でコントロールするための創造的で楽しい方法を学べる絵本。養育者・支援者へ向けた解説つき。[各巻 1980 円]



親と離れて暮らす子どものための絵本シリーズ

- ①モリスといっぱいのしんぱいごと
- ②エルファと思い出のはこ
- ③ルーファスのあんしんできるばしょ

①・③ジル・シーニー 作
②ミシェル・ベル 作
レイチェル・フラー 絵
①・②鶴岡 奈津子 訳
③鶴岡 奈津子 監訳 中澤祐美訳

子どもたちがかわいい動物たちの姿を通して、感情整理の方法や支援者の存在が自然に理解できるようになる、絵本シリーズ。[各巻 1870 円]

子どものトラウマ治療のための絵本シリーズ



子どもの心の声を、かわいい絵と文で理解できる、子どもと治療者のコミュニケーションのための絵本。絵本を読み聞かせてあげることで、子どもは自分と同じ気持ちを抱えたキャラクターを物語の中に発見し、癒やされ、自分のことを理解できるようになります。[⑤⑥ 1980 円 ①~④各巻 1870 円]

⑥こころのケガのこと わかったよ!
トラウマを経験した子どものためのガイド

⑤キツネくんのひみつ ゆうきをだしてはなそう

- ①こわい目にあつたアライグマくん
- ②さよなら、ねずみちゃん
- ③ねえ、話してみよう
- ④えがおをわすれたジェーン

大藪 泰著

赤ちゃんが心と文化に出会うとき

チンパンジーとの比較から

心の最初の出発点はどこにあるのか？ 赤ちゃんはなぜお母さんの顔をじっと見つめるのか？ 言葉を話せない乳児を対象にした心理学研究をひも解き、進化的に人に最も近いチンパンジーと比較しつつ、赤ちゃんが心と文化に気づいていくプロセスをたどる。

四六判並製 184頁 / 2640円

嶋田容子 著

子どもはどのように音を聞いているか

育ちを支える「保育の音環境」

保育者はにぎやかなのが当たり前？ 乳幼児の聴覚は大人より雑音に弱く、音が響きすぎる室内で長時間過ごすことは、言語発達や子どもの育ちに深刻な影響を及ぼしかねない。最新の研究成果から、保育の場での音環境の整え方を具体例とともに提案する。

四六判並製 152頁 / 2530円

やまだようこ 著作集第11巻

かさねのコミュニケーション

ビジュアルと詩的生成

人は「語る」ことによって他者と声や感情を「かさね」、詩的ことはやビジュアルイメージを通じてナラティブを共同生成する。ズレながら通じあう共通項を見つめる共感的関係のコミュニケーションの理論的枠組みと実践例を提示、新たな発展への道を示す。

A5判上製 502頁 / カラー2頁 / 6490円

森岡正芳・坂中尚哉・サトウタツヤ 編

ワードマップ ナラティブ・マッピング

「生の現実」から捉える臨床・実践・研究

心理、社会、教育、医療、看護をはじめ多様な研究領域で定着した「ナラティブ」。本書はその広がりや「生の現実」を捉えるものとしてマッピングし、各分野の第一人者が解説する。国内外の成果を総覧し未来へひろく、ナラティブ臨床／研究入門の決定版。

四六判並製 320頁 / 3190円

川島大輔・渡邊照美・浦田悠・近藤(有田)恵 編

ワードマップ ロスとグリーフ

うしなうことの心理学

たいせつな人やものをうしなう痛みに、立ち尽くし、悲嘆にくれる。その経験をときほぐし、抱えていけるものにするには、どうすればよいのだろうか。当事者や家族のおもいに触れる支援者や研究者、それぞれがあゆむ道を照らす一冊。

四六判並製 48頁 / 3190円

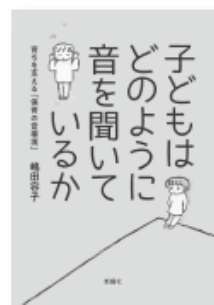
清水亜紀子・倉西宏・平尾和之・野口寿一・中野祐子 編著

悲嘆夢に癒されるとき

喪のプロセスを支える心理臨床

大切に思う亡き人が夢に現れることは珍しくない。こういつた「悲嘆夢」を見ることで、またたきの夢を誰かに語ることで、喪の作業を支えている可能性がある。事例や物語を丁寧に検討するなかで、悲嘆夢を臨床的に活かし、遺された人の心を癒す道を探る。

四六判並製 56頁 / 3190円



ポール・リクール 著 / G・H・テイラー ほか編 / 山野弘樹 訳

イマジネーション講義

フィクションの現象学

想像力は世界を創造する。真に存在するものやその写しを考察の主題としてきた西洋思想において、フィクションの力は過小評価されてきた。本講義でリクールは、現実の範から我々を解放し、新たな現実を創り出すイマジネーションの理論を構想する。

A5判上製 628頁 / 7100円

マーク・ジョンソン 著 / 小熊正久 訳

身体の意味

人間の理解の美学

心理学、言語学、認知神経科学の最新知見から、イメージ、感情、隠喩など意味形成は世界との身体的なつながりに根ざしており、芸術は意味を見つめる人間の根源的な営みであって、最も根源的な哲学の基礎でもあることを検証、大胆で新しい心の概念を提示する。

A5判並製 416頁 / 5220円

松木邦裕 編・監訳

対象関係論の基礎 新装版

ストレイチー、リビエール、アイザックス、ハイマン、グリーンバーク、モネー、カイルなど「対象関係論」を学ぶうえで必須の文献を精選し完訳収録。初学者に向けた用語、理論解説や、先達の神髄を吟味する解説を付した名著を新装して復刊する。

A5判並製 280頁 / 4620円

杉浦京子・金丸隆太 著

はじめてのコラージュ療法

パンフレットや雑誌、ハサミと糊、台紙があれば、子どもから高齢者、病氣や障がいをもつ方も、思いのまま作品制作ができるコラージュ。導入しやすく安全性も高い心理療法として、長年実践と研究を重ねてきた著者らによる懇切な解説書。カラー口絵8頁。

四六判並製 312頁 / 3660円

西野将史 著

こころの専門家、保育園に入る

「まなざし」と「ゆとり」によるクラスの変化

心理士が「子どもの内的世界に興味・関心を示す存在」としてその場に居続ける精神分析的観察法。この方法が、なぜ子どもと保育者を支え、こころにゆとりをもたらすのか。週1回の観察と保育士との「対話」が崩壊しかけたクラスを変えた2年間の物語。

A5判並製 92頁 / 2640円

西野将史・前川あさ美 著

子どもに寄り添う「観察マインド」

思いやりのある支援に生かす

心理的支援の土台となる関係性を育む「観察マインド」とは？ 精神分析的乳幼児観察の手法をもとにした「観察・記録・対話」の3つを重要性をやさしく解説し、実際の観察場面も体験できるワークブック。心理職・対人援助職や子ども理解を目指す人に！

B5判並製 112頁 / カラー1頁 / 2640円



詳しくはこちらへ

一般社団法人 日本遊戯療法学会

第 31 回大会

大会テーマ「子どもの心の危機」

プログラム・抄録集 (非会員用)

2026 年 9 月 5 日(土)～9 月 6 日(日)

会場 鳴門教育大学

〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島 748 番地

大会ホームページ <https://narutoplaytherapy31.com/>

目次

挨拶	1
会場への交通案内	2
会場案内図	3
大会日程	5
基調講演	6
公開シンポジウム	7
教育講演（ワークショップ）	8
参加申し込みについて	11
大会参加者へのご案内	12
予約参加の方へのご案内	12
当日参加の方へのご案内	12
録音・撮影および携帯電話・スマートフォンのご使用	12
昼食・休憩	13
懇親会	13
臨床心理士ポイント	13
徳島県内または鳴門市内で宿泊予定の方（または宿泊された方）へのお願い	13
協賛団体ご芳名	14
大会組織	15

ご挨拶

このたび、日本遊戯療法学会第31回大会を鳴門教育大学で開催することとなりました。本学での開催は第10回大会以来で、22年ぶり二度目となります。

本大会のテーマは、「子どもの心の危機」です。「子どもは社会を映す鏡」という言葉のように、現代社会のありようは子どもの心に様々な影響を及ぼしています。情報・モノが次々生みだされて溢れ返り、それらがワンタッチで得られる現在、価値あるものを素早く、効率よく手に入れることが重視され、よくわからないものは敬遠され、時間のかかる過程は省かれる傾向にあります。

「コスパ」「タイパ」の優先は、子どもを育む営みにも影を落としているように思います。私たち大人は子育てに関する大量の情報から子どもの「問題」に囚われ、その解決へと急ぎ立てられているようです。しかし、「危機」は、それを乗り越えることで成長できる可能性を秘めています。現代の子どもやそれを取り巻く社会が抱える「心の危機」に、「遊び」やそれを媒介とする遊戯療法がいかに関与できるかについて、参加者とともに考えていきたいと思います。

大会の一日目は、学会シンポジウムと会員大会、事例発表を予定しています。二日目は、ワークショップ（教育講演）と公開基調講演、公開シンポジウムを予定しています。

鳴門教育大学は、徳島県鳴門市内の「高島（たかしま）」という島にあります。徳島阿波おどり空港から車で20分、高速バス「高速鳴門」バス停から車で10分、JR鳴門駅から車で10分ほどの距離です。とは言え、バスや鉄道の本数、タクシーの台数も限られていますので、空港、バス停、JR鳴門駅と会場をつなぐ無料シャトルバスの利用もご検討ください。鳴門市は人口5万人規模の小さな町ですが、風光明媚な景観や渡船など、他では得られない経験も味わえます。こうした環境もまた、本大会のテーマについて考えるきっかけになるかもしれません。ぜひ鳴門へ「遊び」にお越しください。

日本遊戯療法学会第31回大会 準備委員長

川西 智也（鳴門教育大学）

会場への交通案内

会場：鳴門教育大学
住所：〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島 748 番地
会場アクセス：<https://www.naruto-u.ac.jp/category/access-map/>

徳島阿波おどり空港より

徳島バス利用

空港から徳島バスで「JR 鳴門駅」下車（約 15 分）、

「JR 鳴門駅」より徳島バス利用。「ウチノ海総合公園」行きに乗車し、「鳴門教育大学前」にて下車すぐ（約 15 分）。

※空港からタクシーを利用した場合は約 20～25 分です。

JR 鳴門駅より

徳島バス利用

「JR 鳴門駅」より徳島バス利用。「ウチノ海総合公園」行きに乗車し、「鳴門教育大学前」にて下車すぐ（約 15 分）。

高速バス利用

「高速鳴門」バス停下車。近接の「高速鳴門バス停前」バス停より徳島バス（ウチノ海総合公園方面）に乗り換え「鳴門教育大学前」下車

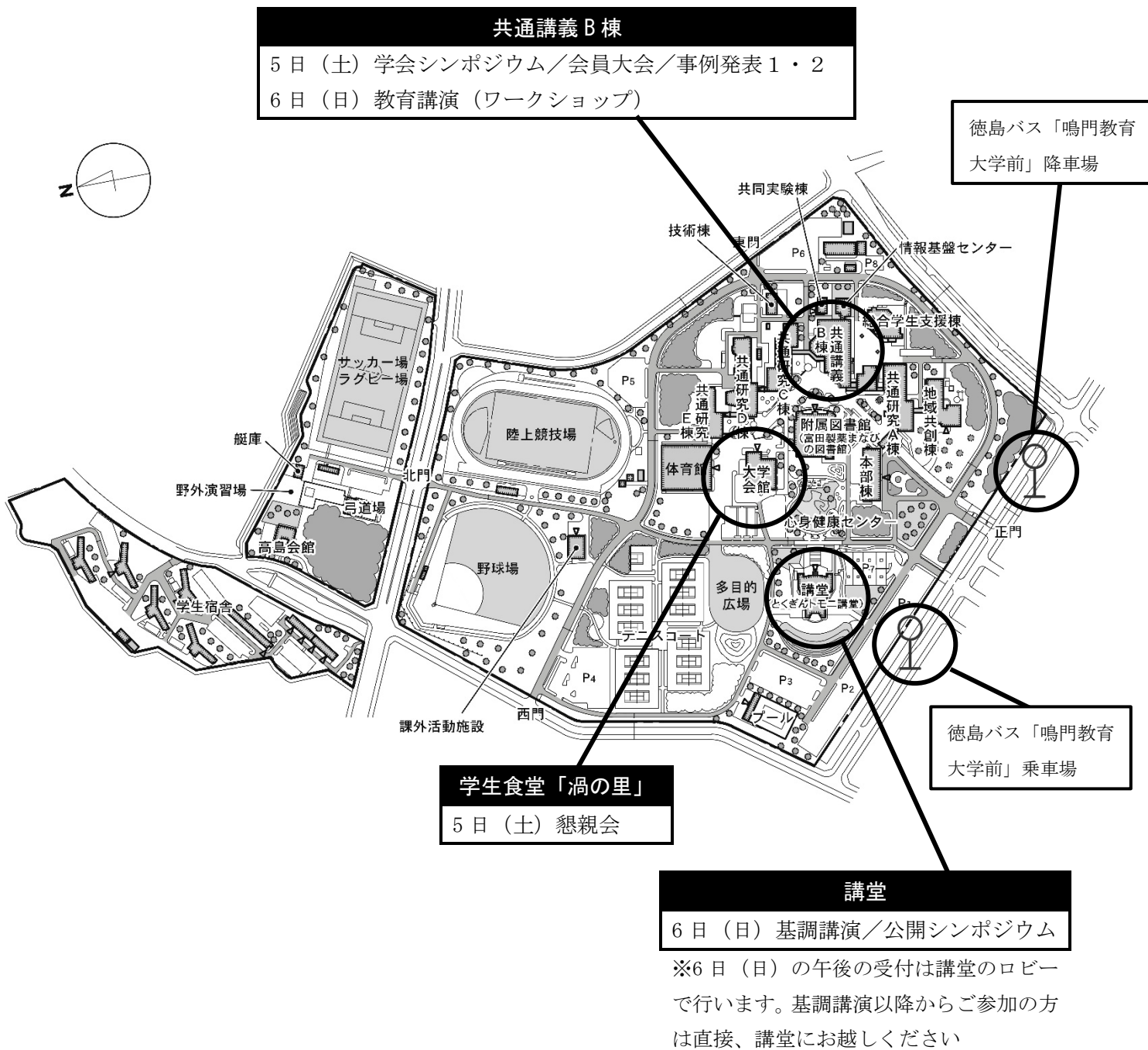
お車でお越しの方

神戸淡路鳴門自動車道「鳴門北 IC」より約 10 分。鳴門教育大学の駐車場は無料でご利用いただけます。

- 大会会場（鳴門教育大学）と、徳島阿波おどり空港・JR 鳴門駅・高速鳴門バス停を結ぶ無料シャトルバスのご利用を希望される方は、希望する便を Peatix にてご回答ください。回答は、シャトルバスの時間やルートを決める上での参考にさせていただきます。時間・ルートが決まり次第、あらためてご案内いたします。

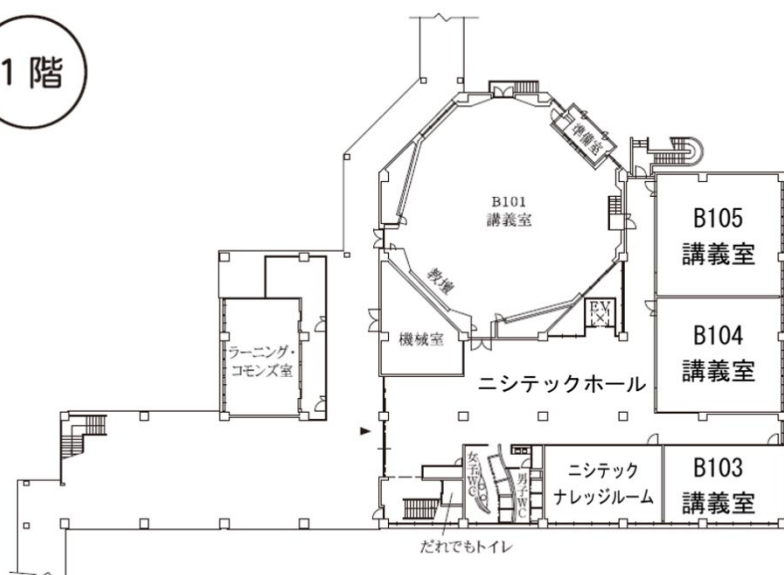
会場案内図

キャンパスマップ

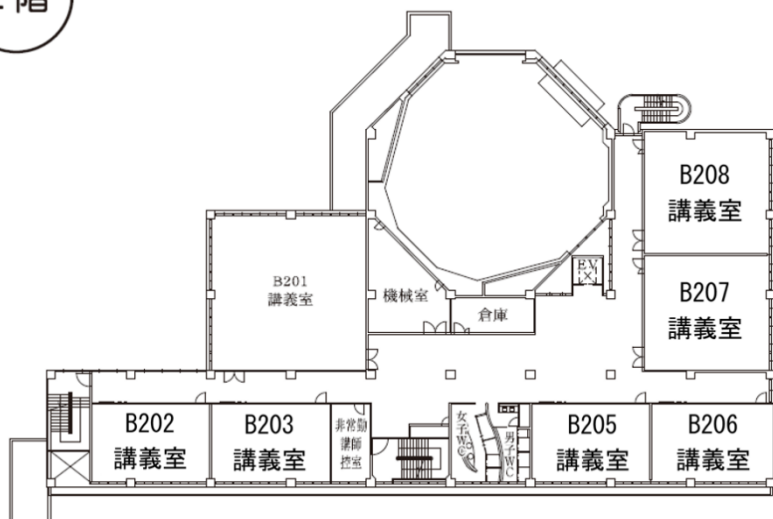


共通講義 B 棟平面図

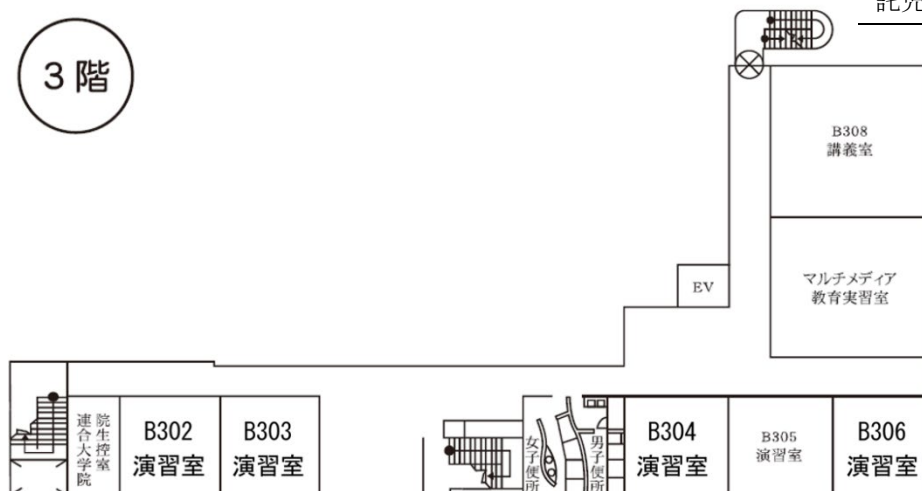
1 階



2 階



3 階



大会受付	ニシテックホール
クローク	B104 講義室
大会本部	B104 講義室
指定討論・司会打ち合わせ	B105 講義室
弁当配布	ニシテック ナレッジルーム
休憩室 (5 日・6 日)	ニシテックホール ／ニシテックナレッジルーム
休憩室 (6 日)	B105 講義室
学会シンポジウム	B208 講義室
会員大会	B208 講義室
事例発表 1-1	B202 講義室
事例発表 1-2	B203 講義室
事例発表 1-3	B205 講義室
事例発表 1-4	B206 講義室
事例発表 1-5	B103 講義室
事例発表 2-1	B202 講義室
事例発表 2-2	B203 講義室
事例発表 2-3	B205 講義室
事例発表 2-4	B206 講義室
ワークショップ A	B202 講義室
ワークショップ B	B203 講義室
ワークショップ C	B302 演習室
ワークショップ D	B303 演習室
ワークショップ E	B205 講義室
ワークショップ F	B206 講義室
ワークショップ G	B304 演習室
ワークショップ H	B207 講義室
託児室 (6 日)	B306 演習室

大会日程

第1日目 9月5日（土） 学会員のみ参加可・懇親会は非会員も参加可

9:30～	10:00～11:00	11:10～12:10	12:10～12:50	12:50～14:50	15:10～17:10	17:30～19:30
受付 開始	学会 シンポジウム	会員大会	昼食&休憩 指定討論者・司会者 打ち合わせ	事例発表 1	事例発表 2	懇親会

第2日目 9月6日（日） 非会員も参加可・午後は一般の方も参加可

9:00～	9:30～12:00	12:00～13:00	13:00～14:50	15:10～17:10
受付 開始	教育講演 (ワークショップ)	休憩 & 昼食	基調講演	公開 シンポジウム

参加資格

1日目	学会シンポジウム 会員大会 事例発表1・2	学会員のみ参加可能
	懇親会	
	教育講演（ワークショップ）	学会員および非学会員（※）が参加可能
2日目	基調講演 公開シンポジウム	学会員および非学会員（※）、一般の方が参加可能

※日本遊戯療法学会員以外の守秘義務を有する専門職の方、または、臨床心理学を学ぶ大学院生

基調講演

（一般参加可能）

「困った子は困ってる子 ～奈良少年刑務所 絵本と詩の教室～」

講演者 寮 美千子（作家・詩人）



プロフィール

1955年、東京生まれ。1986年、毎日童話新人賞を受賞してデビュー。2005年、泉鏡花文学賞を受賞。2006年、首都圏から奈良に移住。2007年～2016年、奈良少年刑務所で社会性涵養プログラム講師。幼年童話から絵本・純文学・ノンフィクションまで幅広く執筆。主な著書は「あふれでたのはやさしさだった 奈良少年刑務所 絵本と詩の教室」（西日本出版社）など、多数。

司会 樋口 亜瑞佐（大阪公立大学）

公開シンポジウム

（一般参加可能）

「子どもの心の危機に遊戯療法はいかに貢献できるか」

話題提供者 1

佐藤 葉子（仙台セラピ・ド・ジュ研究会）

「被災地における遊戯療法－被災親子と歩んだ15年－」

震災は人々の大切なものを一瞬で奪った。大人でも耐え難い苦しみを子どもは遊戯療法の中で象徴的に表し、喪失や不安などと向き合った。15年以上の支援で見てきた遊戯療法における「遊び」の意義や、親の被災体験が子どもに及ぼす影響、支援が届かなかった若者の“今”に触れ、遊戯療法の役割と長期支援の大切さを考えたい。

話題提供者 2

樋口 純一郎（神戸市こども家庭センター）

「児童福祉領域における遊戯療法の実際」

児童福祉領域における心理療法は、子ども自身に來談動機がないこと、一時保護や施設入所で生活環境丸ごとの支援が必要なこと、被虐待児ヘインテンシブなケアが求められること等あり、“遊び”の寄与するところは大きい。児童相談所や児童自立支援施設（問題行動のある子どもの入所施設）での実践を中心に、話題提供を行う

話題提供者 3

小倉 正義（鳴門教育大学）

「学校での心理支援における「遊び」

学校では子どもたちの様々な「心の危機」への心理支援が行われており、そのなかで「遊び」は重要な役割を担っていると感じている。本話題提供では、学校での心理支援で「遊び」が治療的機能をもつためには、学校という「場」の構造をどのようにとらえ、どのように子どもたちとつながることが大切なのかについて議論したい。

司会 大塚 斉（埼玉県立大学）

教育講演（ワークショップ）

A「遊戯療法の基礎」

講師 安島 智子（このはな児童学研究所）

会場 B202 講義室

初めて子どもと出会った時、子どもを目の前にして、どんなことを感じ、どんなことを考え、どんな対話をしたのでしょうか？ また子どもの言葉にできなさにどう共にいたのでしょうか？ 遊戯療法の本質ともいうべく大事なことが起きていたに違いありません。『遊戯療法と子どもの「こころ」の世界』をテキスト（スクリーン上）に、遊ぶことが心理療法として機能するための、遊戯療法の実践について議論し合いたい。

B「あらためてプレイセラピーの「効果」を考える—児童養護施設を中心に—」

講師 内海 新祐（旭児童ホーム）

会場 B203 講義室

児童福祉施設において、遊戯療法は心理支援の手段として広く行われている。しかし、行動上の問題の消退など、傍目にも分かりやすい「効果」が顕著に得られる例はそう多くないと思われる。では、セラピストは何に価値をおき、それを誰と、どのように共有できるだろうか。講義とディスカッションを通して一緒に考えたい。

C「多様な性を生きる子どもの理解と支援」

講師 葛西 真記子（鳴門教育大学）

会場 B302 演習室

性の多様性やLGBTQ+に関する情報に触れる機会が増え、認知が広がってきました。また、自分自身の性別について違和感を覚え始めるのは、就学以前が約5割という報告もあります。そのためセラピストが性の多様性について理解し、効果的に支援できることが大切です。本ワークショップでは知識と具体的な支援方法について学べるよう企画しています。

D「はじめてのコラージュ療法」

講師 金丸 隆太(茨城大学)

会場 B303 演習室

コラージュ療法を全く知らない方、少し知っている方、ケースに導入しているけれど基本を学び直したい方などに向けた、入門編のワークショップです。「はじめてのコラージュ療法」(杉浦京子・金丸隆太著、2025年、新曜社)に書いた内容を基に、基礎理論と、臨床への様々な応用方法を学びます。

※コラージュに使用する雑誌を持参してください。雑誌は切り抜いてよいもので、カラー写真が多目の物が3冊前後あると良いでしょう。

E「アニメを通して思春期のころを考える(2)」

講師 川部 哲也(大阪公立大学)

会場 B205 講義室

日々の思春期の心理療法場面において、アニメ作品が話題になることは多い。きっとそこには、現代の思春期のころの琴線に触れるものがあるからなのだろう。今回のワークショップでは、思春期のころには「大人」の姿がどのように映っているのかを検討してみたい。扱う作品は『葬送のフリーレン』および『メダリスト』を予定しているが、もちろん未読であってもワークショップ参加は歓迎である。

F「子どもの心の危機に寄りそうために：CARE(子どもと大人の絆を深めるプログラム)の基本スキルを体験的に学ぼう！」

講師 國吉 知子(Sophia next 心理教育研究所／神戸女学院大学名誉教授)

会場 B206 講義室

CAREとは解離研究の第一人者F. Putnam博士らにより開発された、養育者や子どもと関わる支援者に有効で汎用性の高い「ペアレンティング・プログラム」です(思春期にも応用可)。日本でもこども家庭庁で推奨され、児相や医療機関などに導入されて来ています。CAREの受容や承認を示す態度は、トラウマに晒され、危機的状態にある子どもの安心感・安全感を高めるために不可欠なものです。本講座ではCAREで最重要となる「関係づくりのスキル」を取り上げ、体験的に学びます。遊戯療法や親面接でもすぐに役立つ内容です。皆様のご参加をお待ちしています！

G「子どもの心の危機と遊びとアートセラピー」

講師 関口 佳那（こどものうち八栄寮／アートセラピスト）

会場 B304 演習室

子どもたちのこと、心のこと、危機、遊び、言葉になること、ならないこと、私たちにできること、私たちのこと…色々なことを皆さんが少しでも安心して考えられる、そんなアートセラピーの体験型ワークショップを行えたらと思っています。

※12色程度のクレヨンをご持参ください。他にも何かアート制作に使ってみたいなと感じた画材や材料がもしあれば、お気軽にご持参ください。

H「クライアントの子ども自身の発案になる〈双六遊び〉について」

講師 山中 康裕（京都ヘルメス研究所／京都大学名誉教授）

会場 B207 講義室

今回の学会では、村松理事長から、久しぶりに、WSでの出演を、依頼された。嬉しいことである。今回は、タイトルに掲げたように、最近、我がClinicに来てくれる子どもで、とても面白い〈双六遊び〉を考え出した子があり、それが、実に面白いだけでなく、それそのものが、立派にセラピーを成していることに気が付いたので、その話をすることにした。

参加申し込みについて

予約参加

- ・ 大会ホームページにあるお申し込みリンクから Peatix にてお申し込み&参加費の支払いを行ってください。
- ・ <https://narutoplaytherapy31.com/>
- ・ 予約参加の申し込み締め切りは 8 月 29 日（土）となります。8 月 30 日（日）以降にお申し込みをされた方は当日参加と同じ料金になります。

	会員	会員（大学院生）	非会員	非会員（大学院生）	一般
大会参加費	6,000 円	(5,000 円)	—	—	—
ワークショップ	4,000 円	(3,000 円)	5,000 円	(4,000 円)	—
基調講演	大会参加費に含む		2,000 円	(1,000 円)	1,000 円
公開シンポジウム					
懇親会	4,000 円	(3,000 円)	4,000 円	(3,000 円)	—

当日参加

- ・ 直接、大会受付にお越しいただき、お申し込みください。

	会員	会員（大学院生）	非会員	非会員（大学院生）	一般
大会参加費	7,000 円	(6,000 円)	—	—	—
ワークショップ	5,000 円	(4,000 円)	6,000 円	(5,000 円)	—
基調講演	大会参加費に含む		3,000 円	(2,000 円)	2,000 円
公開シンポジウム					
懇親会	5,000 円	(4,000 円)	5,000 円	(4,000 円)	—

大会参加者へのご案内

予約参加の方へのご案内

- ・ 予約参加を申し込まれた方には、大会事務局より参加証をメールでお送りします。印刷の上、大会当日にご持参ください。
- ・ 名札ホルダーは会場でも準備しますが、ご持参いただけると助かります。
- ・ また、今大会は印刷したプログラム・抄録集は準備しておりません。大会ホームページの「参加者専用」ページの ID とパスワードをメールにてお送りしますので、そちらで閲覧いただき、必要な場合は各自で印刷してください。なお、事例発表に関する資料の取り扱いにはくれぐれもご注意ください。
- ・ 当日は、名札を着用の上、各会場に直接お越し下さい。

当日参加の方へのご案内

- ・ 受付にて、参加証と名札ホルダーをお渡しします。
- ・ 5 日（土）と 6 日（日）の午前中の受付は、共通講義 B 棟 1 階のニシテックホールになります。6 日（日）の基調講演以降からご参加の方は、講堂ロビーで受付を行います。直接、講堂にお越しください。
- ・ 今大会は印刷したプログラム・抄録集は準備しておりません。大会ホームページの「参加者専用」ページの ID とパスワードをお伝えしますので、そちらで閲覧いただき、必要な場合は各自で印刷してください。なお、事例発表に関する資料の取り扱いにはくれぐれもご注意ください。

録音・撮影および携帯電話・スマートフォンのご使用

- ・ 大会会場における録音・撮影は、固くお断りいたします。なお、スタッフによる録音・撮影は記録用として行っております。参加者の個人が特定される形で公開されることはございませんので、あらかじめご了承ください。また、携帯電話やスマートフォンは、プログラム実施中は電源をお切りいただくか、音の出ない設定にさせていただきますよう、ご協力をお願いいたします。

昼食・休憩

- ・ お弁当を事前予約された方には、両日ともに共通講義 B 棟 1 階のニシテックナレッジルームにて 12 時頃から配布いたします。事前にメールでお送りしたお弁当引換券を印刷してご持参ください。
- ・ お弁当の当日販売はございません。また、会場の近隣には飲食店やコンビニエンスストアなどはありませんので、昼食をご持参するなどしてください。
- ・ 5 日（土）はニシテックナレッジルーム、6 日（日）はニシテックナレッジルームおよび B105 講義室に休憩・飲食用スペースを設けております。ご自由にご利用ください。当日は暑くなることが予想されますので、各自で熱中症対策をお願いいたします。

懇親会

- ・ 9 月 5 日（土）17:30 より、学生食堂「渦の里」で懇親会を開催します。当日参加も可能です。
- ・ 会場は、鳴門教育大学キャンパス内の学生食堂「渦の里」です。徳島の名物料理を囲みながら、鳴門市を拠点に活動する「鳴潮連」による阿波踊りの演舞もお楽しみいただけます。鳴門の豊かな自然が育んだ山海の幸を囲みながら、日頃の研究や実践について語り合い、全国の先生方との絆を深める貴重な機会です。初めて学会に参加される方も、どうぞお気軽にご参加ください。皆様の温かなご交流の場となることを、実行委員会一同、心より願っております。

臨床心理士ポイント

- ・ 以下の条件でプログラムに参加された場合には、日本臨床心理士資格認定協会「臨床心理士教育・研修規定別項」第 2 条（3）「本協会が認める関連学会での諸活動への参加」の通りポイントが付与されます。
- ・ 学 会 員：大会参加＝2 ポイント／大会参加 ＋ 事例発表の発表者 ＝4 ポイント
- ・ 非学会員：ワークショップ受講 ＋ 基調講演・公開シンポジウム参加 ＝2 ポイント

徳島県内または鳴門市内で宿泊予定の方（または宿泊された方）へのお願い

- ・ 本大会の開催にあたり、徳島県および鳴門市のコンベンション開催支援助成金を活用して運営を行っております。
- ・ 助成金の申請に要する書類を作成するため、徳島県内または鳴門市内に宿泊予定の方は、アンケートへの回答や宿泊証明書発行へのご協力をよろしくお願いいたします。詳細については、大会事務局よりメールでお送りさせていただきます。

協賛団体ご芳名（敬称略）

< 広告掲載 >

誠信書房

新曜社

本大会を開催するにあたり、上記の団体様より多大なご支援を受けました。ここにご芳名を記して、感謝の意を表します。

日本遊戯療法学会第 31 回大会

大会長 村松 健司

< 後援 >

鳴門教育大学

徳島県公認心理師・臨床心理士協会

四国放送

徳島新聞社

大会組織

日本遊戯療法学会 第 31 回大会 実行委員会

大 会 長	村松 健司（放送大学）
実 行 委 員 長	塩谷 隼平（東洋学園大学）
準 備 委 員 長	川西 智也（鳴門教育大学）
準備・実行委員	殿谷 仁志（こころの相談センターのぞみ） 樋口 亜瑞佐（大阪公立大学） 大塚 斉（埼玉県立大学） 関口 佳那（こどものうち八栄寮）
事 務 局	戸口 太功耶（鳴門教育大学） 高尾 直子（鳴門教育大学）
協力スタッフ	兼田 剛 國貞 宗佑 柴田 美結 志水 友梨香 出口 愛友花 寺井 葵 豊永 みゆう 長谷部 真帆 水野 真琴 郡 倖乃 庄野 幸代 戸梶 有沙 （鳴門教育大学大学院 臨床心理学領域）
ポスター・表紙 デ ザ イ ン	関口 佳那（こどものうち八栄寮）
ホームページ デ ザ イ ン	角田 洋子

日本遊戯療法学会第 31 回大会 プログラム・抄録集

発行日 2026 年 8 月 11 日
発行者 日本遊戯療法学会第 31 回実行委員会
大会長 村松健司
大会 HP <https://narutoplaytherapy31.com/>
メール narutoplaytherapy31@gmail.com

一般社団法人日本心理学諸学会連合 認定



一般社団法人日本心理学諸学会連合

心理学検定®

第
23
回

心理学検定

試験会場でコンピュータを用いて解答するCBT形式の試験です。

全国47都道府県にある試験会場からご都合の良い試験会場・日時を選ぶことができます。

心理学の基礎知識を身につける。
実力を試す。

試験期間

2026 7月15日 水 ~
8月31日 月

受検予約開始日

2026 5月17日 日 ~

割引受検チケット・団体申込期間

2026 5月11日 月 ~
2026 6月30日 火



QRコード読込はこちら

詳細はホームページで
チェック!



QRコード読込はこちら

Xにて
最新情報配信中!

お申し込みはこちら。今すぐチェック!

<https://jupaken.jp/>

幅広い心理学の知識を測定する、学術団体が直接行っている信頼できる検定です。

一般社団法人 日本心理学諸学会連合 認定

心理学検定

受検資格

学歴・年齢問わず受検を希望する全ての方に受検資格があります。

出題科目

心理学の10科目を出題します。科目は2領域に分類され、1科目あたり20問出題します。

A領域【原理・研究法・歴史】【学習・認知・知覚】【発達・教育】【社会・感情・性格】【臨床・障害】

B領域【神経・生理】【統計・測定・評価】【産業・組織】【健康・福祉】【犯罪・非行】

出題方式・試験時間

多肢選択方式で出題します。試験時間はA領域/B領域ともに100分間です。

試験方式

コンピューターを使用して試験を行うCBT方式で実施します。試験期間中、全国47都道府県にある試験会場からご都合の良い試験会場・日時を選ぶことができます。

資格認定

合格科目数に応じて、「特1級」「1級」「2級」の三種の級を認定します。

特1級 A領域5科目・B領域5科目 全10科目の合格者

2級 A領域2科目を含む合計3科目以上の合格者

1級 A領域4科目を含む合計6科目以上の合格者

合格科目有効制度

各科目の合格は、一定期間「合格」として認められます。一回の受検で資格認定基準を満たす必要はなく、複数回受検することで、より上位の級へ段階的に挑戦することができます。

受検料

受検領域	一般	団体※2
A領域	¥7,700	¥6,600
B領域	¥7,700	¥6,600
A+B領域※1	¥12,100	¥9,900

※1 A+B領域セット割引を適用した金額です。

※2 代表者による団体申込と10名以上の受検申込で適用されます。



心理学を極める人も。
心理学を始める人も。

検定局発行のさまざまな
書籍を発売中です！

受検申込・受検予約方法

A領域／B領域 個別申込

受検予約サイトで試験会場・日時の予約
(コンビニ/Pay-easy/クレジット払い)

予約した試験会場・日時で試験実施

A+B領域 セット割引

心理学検定ホームページより
A+B領域セット割引の申込

受検料を指定口座へ振込
(受検チケット入手)

受検予約サイトで試験会場・日時の予約
(受検チケット払い)

予約した試験会場・日時で試験実施

※団体の方は、団体代表者からの案内に基づいて受検申込・受検予約を行ってください。

お問い合わせ

心理学検定局 〒113-0033 東京都文京区本郷5-26-5-901
E-mail: info@jupaken.jp Fax: 03-3830-0303

お申し込みはこちら。今すぐ詳細を確認！
<https://jupaken.jp/>



Play Therapy Association of Japan.

